平成 25 年 12 月 12 日

各　　位

会 社 名　　株　式　会　社　オ　ハ　ラ
代表者名　　代 表 取 締 役 社 長　　齋藤　弘和
（コード番号 5218　　東証第１部）
問合せ先　　常　務　取　締　役　中島　　隆
（T　E　L　　042（772）2101（代表））

ハードディスク用ガラス基板事業の撤退及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ハードディスク用ガラス基板事業から撤退することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．事業撤退の理由

当社は、平成６年にハードディスク用ガラス基板材を開発し、平成８年にはマレーシアにて生産拠点となる OHARA DISK(M)SDN. BHD.を設立いたしました。当社のハードディスク用ガラス基板材は、ガラス内部に結晶を析出させることで高強度を実現した点に特徴があり、主としてノートパソコンなどに搭載されるモバイル向けハードディスクドライブに使用されてまいりました。一方、昨今のスマートフォンやタブレット端末の急速な普及に伴い、ノートパソコンの需要は減少傾向にあり、モバイル向けハードディスクドライブは今後も需要増加が見込みづらい状況にあります。

このような状況の下、平成 25 年９月 12 日付「特別損失の計上、業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は当面見込まれる需要に合わせて事業規模を縮小するものの、将来的な需要に対しては材料特性で優位性が発揮できるものと判断し、新製品を投入して一定シェアを確保しつつ、当事業を継続できるものと判断しておりました。

しかしながら、その後、既存サプライチェーンが寸断されたことにより、新たな販路の確保に努めましたが、需要が減少する中、再構築には時間を要し、また、数年先と見られる次世代記録方式の採用まで当事業を不採算のまま継続することは不可能と考え、事業撤退することといたしました。

２．撤退する事業の概要

（１）事業の内容

ハードディスク用ガラス基板材の製造、販売

（２）経営成績

	ハードディスク用ガラス基板事業（a）	平成 25 年 10 月期連結実績（b）	比率（a/b）
売上高	百万円 183	百万円 26,103	% 0.7

（３）同事業に属する従業員及び資産等の取扱い

OHARA DISK(M)SDN.BHD.における人員や、土地・工場売却などに関しての詳細につきましては検討中であります。

３．今後の予定

（１）取締役会決議日	平成 25 年 12 月 12 日
（２）生産終了予定日	平成 26 年１月（予定）
（３）販売終了予定日	平成 26 年２月（予定）

４．平成 25 年 10 月期連結業績における特別損失の計上

当社は、平成 25 年９月 12 日付「特別損失の計上、業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、第３四半期において、減損損失 1,800 百万円及びたな卸資産評価損 263 百万円を特別損失として計上しておりますが、本日の事業撤退の決定に伴い、新たに特別損失を追加計上いたしました。その結果、平成 25 年 10 月期連結決算では、通期合計で減損損失 3,658 百万円、たな卸資産評価損 431 百万円を特別損失に計上いたしました。

５．平成 25 年 10 月期当社個別決算における特別損失の計上

当社個別決算において、当社が保有している OHARA DISK(M)SDN.BHD.株式に対する関係会社株式評価損 2,932 百万円、同社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額 2,475 百万円及び減損損失 208 百万円を計上いたしました。

６．業績への影響

上記特別損失の計上に伴う平成 25 年 10 月期通期連結決算への影響は、本日公表の「平成 25 年 10 月期業績予想と実績の差異及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりです。

以　上